

すぐに役立つくらしの健康情報——

こんにちわ

2020年 2月号



希少・難治性疾患は、日本では「難病」と呼ばれています。

2014年には、「難病の患者に対する医療費等に関する法律」が制定され、現在300以上の疾患が難病に指定されています。この法律により、指定難病の治療には医療費の助成が受けられます。

難病に指定されている疾患を患っている方は、90万人を超えていました。

難病はその性質上、原因の究明が難しく、治療薬や治療法が確立していない病気が多くあります。また、難病についての具体的な情報共有が進んでいない病気もあり、患者さんが周囲の方の理解を十分に得られない、というケースも存在します。

ご自身の病気が、難病かどうか分からなかつたという事例もあります。

例えば、膠原病。難病が記載されている情報調べても、膠原病とは書かれていらないことがあります。膠原病は、関節などに炎症・変性が起こる慢性疾患の“総称”です。膠原病のなかの約20疾患が難病に指定され、個別の病名で記載されています。

毎年2月の最終日には、難病の方の生活の質（QOL）向上を目指した活動——「世界希少・難治性疾患の日」が行なわれ、今年は東京での開催が予定されています。

こうした活動を通じて、難病についての情報共有が、さらに進められることが求められています。

世界希少・難治性疾患の日

一般財団法人 附属
脳神経疾患研究所
理事長 渡辺一夫
⑨963-8563 郡山市八山田七丁目115 ☎ 024-934-5322
■診療科目 脳神経外科・外科・整形外科・心臓血管外科・形成外科・
呼吸器外科・麻酔科・耳鼻咽喉科・眼科・アレルギー科・
内科・神経内科・消化器内科・循環器科・呼吸器科・気管食道科・
小児科・小児外科・産婦人科・泌尿器科・肛門科・皮膚科・性病科・
リハビリテーション科・歯科・歯科口腔外科・放射線科・精神科・
救急科・放射線治療科・放射線診断科・病理診断科・矯正歯科・
消化器外科・特殊外来（めまい外来・禁煙外来・頭痛外来など）
月・水・金曜日 9:00～12:00 14:00～17:00
火・木・土曜日 8:30～12:00 14:00～17:00
日曜・祝祭日休診 急患は、365日24時間体制で対応しています

ひそかに痔に悩んでいる方へ



排便の際に痛みが……。（多分、痔なんだろうな）と思いつつ、デリケートな部分のため誰かに打ち明けにくく、受診をためらう方も多いかもしません。けれども痔の症状を我慢したまま放置しておくとQOL（生活の質）を落としかねません。悩んでいる方は、思い切って受診してみませんか。

Q1 痔って何？

「痔」とは、肛門の内部や周辺に起る疾患のことです。代表的なものに、いぼ痔（痔核）・切れ痔（裂肛）・痔ろうがあります。

Q2 痔にはどうしてなるの？

痔は、長時間座る習慣がある人に起こりやすいとされています。痔についているのは私だけなんだ



Q3 痔にはどんな症状がありますか？

排便時の出血や痛みが特徴です。進行すると、排便時でなくとも、座つたり冷えるとズキズキと強い痛みが生じたり、出血量が増えることがあります。痔ろうの場合は

肛門周辺の血行が悪くなるためです。血行が悪くなるという点では、

肛門が冷えることもよくあります。また、便秘も大きな原因です。排便時にいきむことで、肛門に負担がかかつたり、傷がついて発症につながりやすいためです。痔ろうの場合は、下痢をしやすい人が発症しやすい傾向にあります。



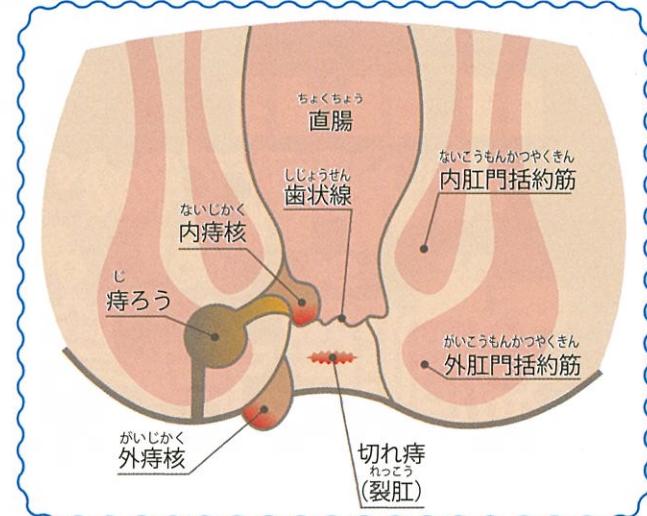


QOLを高める！ホームドクター・アドバイス

Q4

3種類の痔は、どのようにものですか？

肛門腺という場所に膿がたまつて周囲が腫れたり、ひどい痛みが生じ、高熱ができることもあります。



患者さんで一番多いのが「いぼ痔（痔核）」です。肛門粘膜の下には多くの静脈が集まっています。肛門に負担がかかるると、その静脈の一部の流れが滞つてこぶ状にな

痔ろうは、痔のなかで最も重症なつて排便しづらくなることがあります。

切れ痔（裂肛）は、水分が少ない固い便が肛門内を傷つけ、切り傷となるものです。

痔核」といいます。痔だからといって、痔の負担にならないよう便

Q5 どんな治療をしますか？

痔は、老若男女どの年代でも発症する疾患です。0歳の赤ちゃん一方、痔ろうは若い男性に多いともいわれています。

痔の治療が行なわれます。ただし、受診時に痔がかなり進行していた場合は手術療法が行なわれます。また、痔の自覚がある方は、ぜひ勇気をもって外科の専門医を受診しましょう！

痔の治療が行なわれます。ただし、受診時に痔がかなり進行していた場合は手術療法が行なわれます。また、痔の自覚がある方は、ぜひ勇気をもって外科の専門医を受診しましょう！

つたものをいぼ痔といいます。複数できることも珍しくありません。肛門には歯状腺という肛門上皮と肛門粘膜の境目があり、その手前にできるものを「内痔核」といい、外側にできるものを「外痔核」といいます。

痔ろうです。その穴から膿や便などが出て、不衛生な状態となります。

Q6

どんな人が発症しやすいのですか？

痔は、老若男女どの年代でも発症する疾患です。0歳の赤ちゃん一方、痔ろは若い男性に多いともいわれています。



Q7 痔の人ほどなんことに気をつけたらよいですか？

まずは肛門周辺を清潔に保つことが大切です。また便秘・下痢を予防するため、腸内環境を健やかに保つよう心がけることです。そのためには食物繊維の多いものを食事に取り入れたり、適度に身体を動かして、長時間座りっぱなしの状態を避ける、お尻が冷えないようにすることも大切です。アルコールの摂りすぎもよくありません。

暗い場所で物が見えづらい――

もう まく しき そ へん せい じょう

網膜色素変性症

お正月に行われる「箱根駅伝」を、毎年楽しみにされている方も多いと思います。今年の箱根駅伝では、創価大学のアンカー・嶋津雄大選手が、「網膜色素変性症」を患いながらも、区間新記録を打ち立て、大学に初のシード権をもたらすという素晴らしい活躍をしました。

ところで網膜色素変性症とは、どのような病気なのでしょうか？

網膜の神経細胞が 障害される病気

網膜色素変性症は、網膜の細胞に障害が起る進行性の病気です。網膜は、目の裏側の光があたる膜のことです。網膜には、目に入つてくる光や色を捉える一億個以上の神経細胞が存在します。

網膜の神経細胞は大きく二つに分かれます。

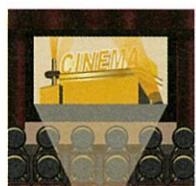
一つは、わずかな光も感知することができ、暗いところで物を見るときに働く、杆体（かんたい）細胞です。この細胞は、視野にも関係しています。

もう一つは、明るい所で色の認識を行なう、錐体（すいたい）細胞です。視力もこの細胞と関係しています。

網膜色素変性症は最初に、杆体細胞が障害されることで発症します。このため、「暗い所で物が見えにくくなる」「視野が狭くなる」といったことが、代表的な初期症状となります。

網膜色素変性症には、進行性の病気という特徴があります。やが

て病気が進行すると、錐体（すいたい）細胞にも障害が及び、視力が失われる原因にもなります。



遺伝子の異常が

病気の原因?

網膜色素変性症を引き起こす神経細胞の障害は、なぜ起るのでしょうか？

研究の結果、細胞の遺伝子に異常が起ることが、原因であることが分かってきました。

病気の原因が遺伝子と関係していることで網膜色素変性症は、障害された遺伝子のタイプによって、症状や進行に様々な状態が存在します。

また、網膜色素変性症には、遺伝性の病気であるという一面もあります。

網膜色素変性症は 難病に指定されている

日本では、およそ40000人

8000人に一人の割合で網膜色

素変性症が起こるとされています。

網膜色素変性症かどうかの診断は、網膜電図（ERG）という、網膜に強い光を当てたときに発生する電位の変化を記録する検査によつて行なわれます。

同時に、病気の進行を調べるために、視力検査や視野検査、眼底検査が行なわれます。

近年では、さらに詳しく眼底を調べることができるように、網膜の断層を撮影する検査といつた方法によって、より精密な検査が可能となっています。

網膜色素変性症と診断され、治療を受ける場合、この病気は厚生労働省の特定疾患に指定されています。このため、医療費の補助が受けられます。

治療は、暗い場所での目の順応を改善するとされる経口薬のほか、血管拡張剤やビタミン剤が医師の判断で処方されます。

現在のところ網膜色素変性症を根治する治療法はありませんが、遺伝子治療をはじめ、網膜再生治療、I P S 細胞を使つた網膜移植といった最先端医療の研究が進められています。

胃酸が逆流する原因になります。また、食事をした直後（胃に食べ物が入つている状態）は、胃の内部では圧力が高まっています。噴門が緩みやすくなつて、このため食べてすぐ横になると、胃酸の逆流を招く一因となります。

食道胃接合部がんを防ぐためにも、逆流性食道炎を放置しないことが大切です。

逆流性食道炎の治療は、薬物療法が行われます。「プロトンポンプ阻害薬」や「H₂プロッカー」を服用し、胃酸の分泌を抑えることで胃酸の逆流を防ぎます。

治療と同時に日常生活にも注意が必要です。食べてすぐ横にならない。暴飲暴食をしない。睡眠時には上半身を高くして寝ります。

このため、逆流性食道炎を患う人の増加が、食道胃接合部がんの増加につながつていると考えられています。

逆流性食道炎は、胃液が食道に逆流して、食道の粘膜に炎症を起こす病気です。

食道と胃の境界部分（噴門）には、食物を胃に送る一方、胃からの逆流を防ぐ「弁」の働きをする機能があります。この機能は、噴門周辺の筋肉や韌帯によって維持されていますが、加



逆流性食道炎

